

定はできなかった。なお、吸収率を 100%と仮定して吸入曝露の無毒性量等を経口曝露の無毒性量等に換算すると 0.13 mg/kg/day となるが、参考としてこれと過去のデータとして報告（1986 年）のあった公共用水域・淡水の最大値から算定した経口曝露量 0.04 µg/kg/day 未満から、動物実験結果より設定された知見であるために 10 で除し、さらに発がん性を考慮して 5 で除して算出した MOE は 65 超となる。環境媒体から食物経路で摂取される曝露量は少ないと推定されることから、その曝露量を加えても MOE が大きく変化することはないと考えられる。本物質の蒸気圧は相対的に高く、環境中への総排出量（平成 24 年度）は約 0.91 t ですべてが大気に排出されており、過去のデータではあるが、水域での検出例もなかった。このため、本物質の経口曝露については、健康リスクの評価に向けて経口曝露の情報収集等を行う必要性は低いと考えられる。

吸入曝露については、一般環境大気中の濃度についてみると、予測最大曝露濃度は 0.12 µg/m³ 程度であった。無毒性量等 0.42 mg/m³ と予測最大曝露濃度から、動物実験結果より設定された知見であるために 10 で除し、さらに発がん性を考慮して 5 で除して求めた MOE は 70 となる。また、化管法に基づく平成 24 年度の大気への届出排出量をもとに推定した高排出事業所近傍の大気中濃度（年平均値）の最大値は 0.15 µg/m³ であったが、参考としてこれから算出した MOE は 56 となる。従って、本物質の一般環境大気の吸入曝露については、健康リスクの評価に向けて吸入曝露の情報収集等を行う必要があると考えられる。

有害性の知見				曝露評価		リスクの判定			評価
曝露経路	リスク評価の指標	動物	影響評価指標（エンドポイント）	曝露の媒体	予測最大曝露量又は濃度	MOE	-	×	
経口	無毒性量等 - mg/kg/day	-	-	飲料水 地下水	- µg/kg/day - µg/kg/day	MOE MOE	- -	× ×	()
吸入	無毒性量等 0.42 mg/m ³	マウス	腎臓相対重量の増加、呼吸上皮の硝子滴沈着	一般環境大気 室内空気	0.12 µg/m ³ - µg/m ³	MOE MOE	70 -	× ×	×

4. 生態リスクの初期評価

急性毒性値は、藻類では緑藻類 *Pseudokirchneriella subcapitata* の生長阻害における 72 時間 EC₅₀ 102,000 µg/L 超、甲殻類ではオオミジンコ *Daphnia magna* の遊泳阻害における 48 時間 EC₅₀ 103,000 µg/L 超、魚類ではファットヘッドミノール *Pimephales promelas* の 96 時間 LC₅₀ 659,200 µg/L 超が信頼できる知見として得られたため、アセスメント係数 100 を適用し、急性毒性値に基づく予測無影響濃度（PNEC）1,020 µg/L 超が得られた。

慢性毒性値は、藻類では緑藻類 *P. subcapitata* の生長阻害における 72 時間 NOEC 3,010 µg/L が信頼できる知見として得られたためアセスメント係数 100 を適用し、慢性毒性値に基づく PNEC 30 µg/L が得られた。

本物質の PNEC は、藻類の慢性毒性値から得られた 30 µg/L を採用した。

本物質については、予測環境中濃度（PEC）を設定できるデータが得られなかったため、リスクの判定はできなかった。過去の公共用水域の淡水域及び海水域の濃度（1 µg/L 未満）と予測無影響濃度（PNEC）の比は 0.1 よりも小さな値となり、また本物質の化管法に基づく平成 24 年度の公共用水域への届出排出量は 0 kg/年である。したがって、本物質については新たな情報を収集する必要性は低いと考えられる。

有害性評価（PNEC の根拠）			アセスメント係数	予測無影響濃度 PNEC (µg/L)	曝露評価		PEC/PNEC 比	PEC/PNEC 比による判定	評価結果
生物種	急性・慢性の別	エンドポイント			水域	予測環境中濃度 PEC (µg/L)			
藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	30	淡水	-	-	×	
					海水	-	-		

5. 結論

	結論		判定
健康リスク	経口曝露	リスクの判定はできなかったが、情報収集を行う必要性は低いと考えられる。	()
	吸入曝露	情報収集に努める必要があると考えられる。	
生態リスク	現時点では作業は必要ないと考えられる。		

[リスクの判定] : 現時点では作業は必要ない、 : 情報収集に努める必要がある、 : 詳細な評価を行う候補、 × : 現時点ではリスクの判定はできない
 () : 情報収集等を行う必要性は低いと考えられる、() : 情報収集等の必要があると考えられる、(-) : 評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合を示す